日本地質学会北海道支部平成30年度例会

日時：2018年6月16日（土）13:00～17:00

場所：北海道大学理学部5号館大講堂（5-203）

参加費：会員500円・非会員1000円・学生 無料

プログラム

13:00 開会のあいさつ

**招待講演会13:10-14:10**

佐藤比呂志・石山達也・橋間昭徳（東京大学地震研究所）・阿部進（石油資源開発（株））

「北海道の地震発生ポテンシャル評価に向けた震源断層マッピング」

**個人講演会（発表17分，質疑3分）14:20-17:00**

14:20 - 14:40　宮坂省吾・坂下哲哉・岡村聡

「発寒川扇状地―地すべりによる河川争奪―」

14:40 - 15:00　星野フサ・横山光・岡本研・佐藤広行

「北海道長流川左岸に分布する縞状堆積物の花粉分析  
―2万年前にマンモスゾウがおそらく見たであろう景色―」

15:00 - 15:20　嵯峨山積・佐藤明・井島行夫・岡村聡

「札幌市東区の上部更新統～完新統ボーリングコア（SL-2）：層序と堆積環境」

15:20 - 15:50　休憩（地質学会札幌大会事務局からのお知らせ）

15:50 - 16:10　林圭一・川上源太郎・加瀬善洋

「芦別市サキペンベツ川流域に露出する“礫岩卓越層”から得られた

渦鞭毛藻シスト化石群集に基づく地質年代とその意義（予察）」

16:10 - 16:30　増本広和・亀田純

「粘土鉱物の熱分解反応からみたプレート境界断層の熱履歴とすべり挙動」

16:30 - 16:50　シンウォンジ・竹下徹

「炭質物ラマン温度計を用いた神居古潭変成岩類の温度構造の検討：  
北海道中央部神居古潭峡谷地域の例」

16:50 閉会のあいさつ

18:00～　懇親会

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

問い合わせ先：

北海道支部幹事庶務：亀田　純

北海道大学大学院理学研究院・自然史科学部門

〒060-0810 札幌市北区北10条西8丁目

電話011-706-4642　メール：[kameda@sci.hokudai.ac.jp](mailto:kameda@sci.hokudai.ac.jp)

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー